

解答

一

- 問一 A イ B エ C ア
問二 オ
問三 ウ
問四 I それからし II イ
問五 なにが似合
問六 小柄で色白
問七 新しい自分を発見する
問八 エ
問九 ウ
問十 オ

二

- 問一 A ウ B ア C カ
問二 a イ b ア c オ
問三 考える時間はあるのに、楽しいことは何も思いつかないこと。
問四 すべてが親
問五 ウ
問六 「楽しさセット」
問七 エ
問八 道以外も歩ける
問九 E ア F ウ
問十 ア O イ X ウ X エ O オ X

三

- 問一 ① 年頭 ② 移植 ③ 投合 ④ 練（って） ⑤ 省（き）
問二 ⑥ 兼（ねる） ⑦ がんか ⑧ けんあく ⑨ しんけつ ⑩ こ
問三 A ① 赤 ② 青 ③ 白

解説

一

- 問九 — 線部④の前に着目します。似合う服を着ることで、自分と服とがぱっと一体化することや、新しい色を選ぶことで新しい自分を発見することができることを述べ、ひとりひとりが自分の色を持つ花であると表現していることから選択肢ウが選べます。
問十 本文の後半にある「服は、色は、ひとを高めるためにある。社会から覆い隠すためではなく、くっきりと浮かび上がらせるために。」という記述から、選択肢オが選べます。

二

- 問三 直前にある「じっくりと考える時間は」ではじまる一文に「これ」の指している内容が書き表されているので、問題文の指示に従ってまとめます。
問十 第七段落に着目すると選択肢アと同じ内容が述べられていることがわかります。また本文の後半で、人は楽なものを選び、短時間で多くのものを体験したいという内容を述べているので、選択肢エも正しいことがわかります。その他の選択肢はあてはまりません。